

輝く未来へ しほる創生

広報



しほる

2026
No.783

2

令和8年 土幌町はたちの集い



令和8年 土幌町はたちの集い

■主な内容

- ・令和8年 土幌町はたちの集い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P2
- ・川西へき地保育所・上居迎へき地保育所、たくさんの思い出をありがとう ・・・ P3
- ・民生委員・児童委員を紹介します ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P4



令和8年 土幌町はたちの集い

1月11日、総合研修センターにて、令和8年土幌町はたちの集いが開かれ、今年度20歳を迎える62名のうち58名が出席しました。

式では、高木町長が「二十歳を迎えられた皆さんに、『夢は近づく目標に変わる』という言葉を送ります。皆さんが自分の夢を持ち、努力を続けられる人となることを願っています。」と式辞を述べ、河口和吉町議会議長、池本柳次道議会議員が祝辞を送りました。

新成人を代表して、斉藤ひまりさんが「1人の大人として、家族や友人、これからの出会いを大切に、あらゆる場面で自分らしく生きていけるように成長していきたいです。」と誓いの言葉を述べました。

式の最後には、土幌小学校の担任だった宇野史了先生からのメッセージが送られ、思い出を振り返りながら20歳の門出を祝福しました。



当日の様子は土幌町公式youtubeチャンネルで配信しています



川西へき地保育所



平成21年4月に、西上・北中・新田の3へき地保育所が統合され、「川西へき地保育所 あおば」が開所しました。令和7年度に通所者がいなくなり休所し、令和7年度末をもって閉所することとなりました。

上居辺へき地保育所



昭和8年に私立士幌村上居辺託児所が開設されて以来、昭和33年にへき地保育所開設、平成20年にNPO法人上居辺地区へき地保育所となり現在に至るも、園児数の減少もあり令和7年度末をもって永い歴史に幕を下ろします。



▲平成21年開所のテープカット



▲平成24年新築園舎のテープカット



▲令和6年度の最後の在籍園児



▲令和7年度の最後の在籍園児

たくさんの思い出を
ありがとう。

令和8年4月からは、川西地区および上居辺地区の園児は、移転新築となる「士幌町認定こども園 なかよし」に通園します。

今まで培った歴史と伝統を糧にして、新たな園舎での生活をスタートします。

園児と地域保護者の皆様と一緒に、新たな士幌町認定こども園の“ここから”が始まることを楽しみにしています。



民生委員・児童委員を紹介します

3年に1度の一斉改選により7名の方が退任され、昨年12月1日付けで改めて20名の方々が民生委員・児童委員に委嘱されましたので、ご紹介します。

民生委員・児童委員とは

民生委員・児童委員は一定の地域を受け持ち、子どもの福祉を専門に担当する主任児童委員とともに地域住民の幸せな暮らしのお手伝いをしながら、住みよいまちづくりのために歩んでいます。なにか悩みごとや困ったことがありましたら、お気軽にご相談ください。もちろんプライバシーには十分配慮いたします。直接のやりとりやご相談が困難な場合は、事務局までご連絡ください。

中土幌市街

土幌南・北地区

土幌市街

前田 美智子
中土幌・文化・共進・
中土幌新南・中土幌南・
旧駅前通以南中西

佐藤 智恵
明生・中土幌北・中土
幌北団地・中土幌東団
地・旧駅前通以北中西

川口 太一
南一区（東和・瑞穂）・
実勝・勝和・中土幌（昭
和南団地）・豊進

大野 奈穂美
南一区（南土幌・
日の出・東雲）・常盤・
西土幌・南旭区

角田 富美幸
百戸・北一区・平
和

辻 千鶴子
睦・睦西・睦南・
美園

土幌市街

金子 克也
みどり・柏葉・大
通・大通西

岡部 厚子
南団地・緑光

平井 恵美子
互譲・若葉・若葉
第一・本通・若葉
東

土橋 美恵子
仲通・中央・高德

牛渡 ひろみ
松並・平原・平原
第一・いこい

石丸 美木子
神苑・新生

佐倉・上居辺・下居辺地区

和田 晴男
佐倉地区

太田 義則
上居辺地区

大塚 亨
下居辺地区

中音更・新田・西上音更地区

古川 幸郎
中音更地区

三塚 雅人
新田地区

樋口 正寛
西上音更地区

主任児童委員（町内全域）

中田 まゆみ

杉田 創造

退任された皆さま
お疲れさまでした。

11月30日に、退任され
た左記7名の委員に、高
木町長より厚生労働大臣
感謝状、北海道知事感謝
状の伝達、樋口会長より
北海道民生委員児童委員
連盟感謝状の伝達が行わ
れました。

退任委員

本田 光一・河江 依子
神屋 信勇・及川 正義
藤内 明子・河村 敏弘
山中 洋子

事務局：土幌町保健福祉課 ⑤-2006

令和7年度 第2回土幌町地域公共 交通活性化協議会

12月17日、役場2階庁議室にて、第2回土幌町地域公共交通活性化協議会を開催しました。

協議会の中では、乗り合い交通の令和8年度実証運行に向けて実施した需要調査等の結果報告や、実証運行案の概要、スケジュール案等を共有しました。

現在、土幌町は町営バスやコミュニティバス、高齢者助成など多様な移動支援を実施しています。これらの移動支援をより効率的かつ便利なものにしていくことを目的とし、土幌町全域を対象とした「土幌町乗り合い交通」の実証運行を予定しています。

協議会の会長である高木町長は

「土幌町内のどこにいても住み続けられるまちを目指していきたい」とあいさつしました。



令和7年度 第2回土幌町行政 改革推進委員会

改革推進委員会

12月18日、役場2階庁議室にて第2回土幌町行政改革推進委員会を開催し、土幌町行政改革推進大綱・推進計画について諮問・答申を行いました。



富田会長から答申の中で「次の100年、次世代の子どものために持続可能な財政運営等を行い、最終的に基金の積み増しができるようになることを望みます」とお言葉をいただきました。

また、会議の中では、第8期において、行政改革を取り組むことの他、委員さんの提案により「Jクレジットの推進の検討」など、5つの重点的に取り組む事項なども決定しました。

令和8年度から始まる第8期行政改革推進大綱・推進計画は、新しい委員さんのもと、5年間行政改革に推進していくこととなります。

キルギス国 農業技術カレッジとの 交流事業帰町報告

～土幌高校～

12月18日、応接室にて、キルギス国農業技術カレッジとの交流事業帰町報告会が開催され、2名の生徒が高木町長と土屋教育長へ派遣中の活動を報告しました。

報告会では、授業の視察や、カレッジでの講話、キルギスの学生さんが描いたマナス叙事詩の絵（キルギスの英雄叙事詩）や日本の風景についてなどを話していました。生徒は「キルギスと日本の違いを様々な場面で見つけることができた。この経験を専攻班活動に活かしていきたい」「初めての海外で不安だったが無事研修を終えることができて良かった。キルギスの歴史や食文化だけでなく、人びとの経済的な面での成長したところ、課題なども学ぶことができた」とそれぞれ報告しました。



ふるさと給食 ～上居辺小学生在 肉牛振興会と交流～

肉牛振興会と交流

12月19日、地元の食材を使った「ふるさと給食」が実施され、町内小中学校の給食にしほろ牛肉が登場しました。



この日の献立はしほろ牛のビーフストロガノフで、土幌町肉牛振興会から無償で提供していただいた牛肉のうちモモ肉30kgを使用しました。

同会監事の力石和彦さんと役員佐藤洋佑さん、土幌町農業協同組合畜産部畜産課の入江祐樹さんが上居辺小学校を訪問し、しほろ牛の育成方法などしほろ牛にまつわる色々なことを説明しながら、児童と一緒に給食を食べました。

力石さんは「美味しそうに食べてもらって嬉しかった。みんなに美味しく食べてもらうことが牛にとっても私たち生産者にとっても嬉しい。今日のことを忘れずに心に留めてもらえれば」と話していました。

クリスマス会

in.ピア21しほろ



12月20日と21日、道の駅ピア21しほろにて、クリスマス会が開催されました。

イベントでは、クリスマス限定メニュー・商品の販売や、町内読み聞かせサークル「あんばんまん」さんによる絵本の読み聞かせ、お菓子などのプレゼントがもらえるキーワード探しゲーム、ぽっちゃりゆきだるまづくりなどのワークショップ、お手玉ダーツなどのクリスマスミニゲーム、クリスマス抽選会などクリスマスにまつわる様々な催しが行われ、子どもから大人までいつもと違うクリスマス感満載のピア21しほろを楽しみました。

マイホーム建設支援

事業補助金を贈呈

～浜田俊介さん～

12月22

日、町内で住宅を購入された浜田さんへ「マイホーム建設支援補助金」



75万円(うち37万5千円は商工会商品券)が高木町長から手渡されました。

町では、移住・定住者の増加を図るため、町内に初めてマイホームを持ち、10年以上定住される方に補助金を交付しています。

補助金の使い道について聞いてみると浜田さんは「洗濯機など家電の購入に使いたい」と話していました。また、浜田さんは「士幌町には様々な面で手厚くしていただいて感謝している。引っ越してきて良かった」と話していました。補助制度等の詳細は、町公式ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

クリスマスコンサート

inこもれび



～中央中吹奏楽部～

12月23日、子ども交流センターこもれびにて、士幌町中央中学校吹奏楽部によるクリスマスコンサートが開催され、小学生約30名が音楽でクリスマス気分を楽しみました。

コンサートでは、クリスマスらしい仮装をした部員たちが、クリスマスにちなんだ「ジングルベル」など全4曲が演奏されました。

途中には、ハンドベルの演奏体験もあり、選ばれた児童たちは緊張しながらも中学生に教えてもらいながら、頑張って演奏していました。

コンサートを終え、子どもたちは「素敵な音楽が聴けてよかった」と話し、吹奏楽部部員は「いつもは大人の人が見えてくれるが、今日は小さい子に聞いてもらえて、とても嬉しかった」と話しました。



北大生と楽しく勉強

～冬休み学習サポート塾～



12月25日および26日、北海道大学生(北海道大学恵迪寮自治会士幌小屋チセフレップ運営特別委員会)による冬休み学習サポート塾が開催されました。2日間で中学生延べ92名が参加し、北大生10名が講師として、子どもたちの冬休みの勉強をサポートしました。また、勉強だけではなく、図書館で読書や、体育館でドッジボールなどをして北大生と楽しく交流もしました。

消防団歳末警戒激励会

～土幌消防団～

12月26日～30日、土幌消防団(末永秀雄団長)による歳末警戒が行われました。

27日には、亀野副町長が土幌消防署を訪れ、土幌消防団を激励しました。

亀野副町長は「この1年土幌町の防災にご尽力いただき感謝する。年末年始は建物火災が多い時期になるので、歳末警戒のパトロールをしつかりと行っていたください」と激励の言葉を述べました。



令和7年度功労者表彰式・令和8年新年交礼会



1月5日、総合研修センターにて、令和7年度功労者表彰式および令和8年新年交礼会が開催され74名が出席しました。

功労者表彰式では、自治功労賞を河江信一さん、産業功労賞を加藤邦彦さん、善行賞を南地区いきいきサロン、下居辺ゆう湯サロン、西上ふれあい夢サロン、北中ふれあいサロンが受賞され、高木町長から賞状等が手渡されました。

受賞者を代表し、河江さんは「無事に職務を全うし、今回このような賞をいただいたのはひとえにご支援いただいた皆様のおかげ。今後においても、これまでの経験を活かして土幌町の発展に貢献できればと思う」と謝辞を述べました。

新年交礼会では、高木町長が「今年の干支の丙午(ひのえうま)は非常にエネルギーの強い年と申し伝えられている。これまでの取組をさらに加速させ、土幌町そして関係機関、団体の皆様にとって新たな飛躍、発展に繋がる年になることを祈念申しあげる」と年頭のあいさつをし、河口和吉町議会議長、國井浩樹J.A土幌町代表理事組合長、杉原勝人士幌町商工会会長、石川香織衆議院議員、池本柳次道議會議員がそれぞれ年頭の言葉を述べました。吉田均土幌町選挙管理委員会委員長の乾杯・懇談のあと、最後は、森本耕二土幌町農業委員会会長の締めめの発声で閉会しました。



町功労者表彰

受賞者の紹介



自治功労賞
河江 信一氏
(吉野)

平成16年から令和6年までの5期20年間にわたり土幌町選挙管理委員会委員を務められました。この間、2期8年間は土幌町選挙管理委員会委員長を務められたほか、十勝町村選挙管理委員会連合会会長等の要職も歴任され、卓越した識見のもと、公平・公正な選挙の運営に尽力されました。



産業功労賞
加藤 邦彦氏
(新生)

平成17年から令和6年までの19年間にわたり、土幌町商工会役員を務められました。

この間、平成22年から副会長として11年間重責を担い、小規模事業者の経営の持続的な改善・発展を目指し商工会事業の推進に積極的に取り組むなど、地域振興への功績はもとより、本町商工業の振興に多大な貢献をされました。

善行賞 下居辺ゆう湯サロン



平成22年より下居辺地区集落センターを拠点として、サロンを開催しています。保健福祉課の健康講座の受講やレクリエーションを行う他、年末には手打ちそばの提供を行うなど、地域住民のコミュニケーションの場としての役割を果たしています。15年にわたり休止することなく活動された功績は大きく、地域の福祉振興に多大な貢献をされました。

善行賞 南地区いきいきサロン



平成22年より南地区集落センターを拠点として、サロンを開催しています。消防や保健福祉課による出前講座の受講や南地区老人クラブ福寿会と合同で新年会を開催するなど、地域での交流を盛んに行っています。15年にわたり休止することなく活動された功績は大きく、地域の福祉振興に多大な貢献をされました。

善行賞 北中ふれあいサロン



平成22年より中音更交流促進センターを拠点として、サロンを開催しています。ボランティアによる送迎も行っており、遠方の方でも参加することができ、レクリエーションや会食の機会を通じて地域住民の日常の励みとなっています。15年にわたり休止することなく活動された功績は大きく、地域の福祉振興に多大な貢献をされました。

善行賞 西上ふれあい夢サロン



平成22年より西上地区集落センターを拠点として、サロンを開催しています。高齢者等の閉じこもり防止や生きがいづくり、地域のふれあい・交流の場でも、誰でも行ける地域住民の憩いの場としてあり続けています。15年にわたり休止することなく活動された功績は大きく、地域の福祉振興に多大な貢献をされました。

第29回

新春書初大会



1月5日、総合研修センターにて、第29回新春書初大会が開催され、小・中学生や青年会など20名が参加しました。

開会式で土屋教育長は「今日書いていただいた作品は、ロビーに展示させていただく。たくさんの人に見てもらえるので新年の目標や決意などをしたためていただき、その言葉のようにこの1年を歩んで何事にも前向きに取り組んでいただきたい」とあいさつしました。

作品は1月19日(月)まで総合研修センターロビーに展示されました。



冬休み

こども料理教室



1月7日、「冬休みこども料理教室」が町民保健センターにて開催され、小学生7名とお手伝いとして中学生4名が参加しました。

今回は、4つグループに分かれ、「ふわふわオムライス」「水菜とじやこのサラダ」「ヨーグルトパフェ」の3品を作りました。

包丁で具材を切ったり、分量を量って入れたり、普段行わない調理に悪戦苦闘している姿も見られましたが、お手伝いの中学生や町職員に教わりながら、楽しく調理していました。

完成後は、各グループで食卓を囲みながら、みんなで作った料理を美味しく食べていました。子どもたちにとって、料理の大変さや面白さなど色々と学ぶことができた良い機会となりました。

士幌消防出初式



1月7日、士幌消防団(末永秀雄団長)による、消防出初式が開催され、消防団員や来賓、関係者ら約70名が参加しました。

士幌神社にて無火災の祈願をした後、吉田副団長を先頭に市街地を分列行進しました。

その後、消防庁舎にて、北海道消防表彰等の各表彰の伝達が行われ、高木町長は「末永団長を中心に全団員一致団結して、消防団活動の充実に向け精進して欲しい」とあいさつしました。

末永団長は「今年、士幌消防団創立100年が経過した。新たな始まりの年となる。消防団員42名、地域、住民と連携し地域における総合的な防災力の強化に取り組みたい」と決意しました。



被表彰者は次のとおりです。

(敬称略)

◆叙勲

●瑞宝単光章

西部 秀樹(元第1分団副分団長)

◆北海道消防表彰

●功労章

吉田 均(本部副団長)

●永年勤労章(30年)

中波 俊一(第2分団部長)

●勤労章(20年)

小林 利将(第2分団副分団長)

長谷川 弘司(第1分団部長)

●勤労章(10年)

布谷 英和(第1分団班長)

●勤労章(10年)

小椋 佳祐(第2分団団長)

◆北海道消防協会表彰

●功績章

井上 始(第1分団分団長)

●勤続章(30年)

中波 俊一(第2分団部長)

●勤続章(20年)

小林 利将(第1分団副分団長)

長谷川 弘司(第1分団部長)

●勤続章(10年)

甲山 理恵子(本部団員)

加納さやか(本部団員)

◆北海道消防協会十勝地方支部表彰

●功労章

中川 豊(第2分団部長)

杉原 勝人(第1分団部長)



●勤続章(35年)

吉田 均(本部副団長)

●勤続章(25年)

伊賀 和弘(第1分団班長)

久保田 裕一(第2分団班長)

●銀杯

白木 宏和(第1分団団員)

杉山 勝也(第1分団団員)

出村 祥伍(第1分団団員)

加納 大輝(第1分団団員)

◆防火防災標語表彰

平野 朱理(士幌小6年)

道の駅。ピア21 しほろ大新春まつり



1月10日・11日の2日間、道の駅ピア21しほろにて、大新春まつりが開催され、町内外からの多くの来場者で賑わいました。

入口には「厳寒の玄関前屋台」と称した町内飲食店屋台が軒を連ね、館内では、町内女性有志によるおしるこ、農協青年部による牛乳・乳製品無料配布など、士幌町の特産品を味わえるコーナーが多く並びました。また、毎年大好評のPIAZISHOP 新春福袋の他に、今年は硬貨つかみ取りなどが当たる「ピアの新春開運千本引き」もあり、来場者は新年の運試しを楽しく行いました。

その他にも恒例のもちつき大会やビーンボウリング親子ペア大会などの様々なイベントが行われ、老若男女問わず楽しく新年を感じられるイベントとなりました。



第49回 リンク開き記録会 〜スケート協会〜



1月10日、町営リンクにて、土幌町スケート協会主催の第49回リンク開き記録会が行われ、町内外の幼児・小学生25名が参加、幼児は100m、小学1・2年生は250m、小学3・6年生は500mを滑りました。今シーズンへの意気込みをあらわにしっかりと滑る子どもや、初滑りを楽しむ子どもなど多くの子どもたちがリンクは盛り上がりしました。

〜がんばれ！しほろっこ！〜

冬休み初心者 スケート教室



1月13日、町営スケートリンクにて冬休み初心者スケート教室が開かれ、小学1年生から3年生までの児童8名が参加しました。

土幌町スケート協会の浅野大輔さん、森本絢哉さん、土幌スケート少年団の宇佐見龍也さん、鎌田誠貴さんの指導のもと、習熟度ごとにグループに分かれ、立ち方や基本のフォームなどを練習。初めてスケート靴を履いてリンクに立つ子どももいましたが、短時間ながらどんどん上達し、リンクを歩けるようになったり、滑れるようになった子どももいました。



開業80周年を記念し 農業振興へ寄附 〜北斗産業株式会社〜



1月13日、北斗産業株式会社（土幌町）の瓦井弘己代表取締役が役場を訪れ、同社の創立80周年を記念し、町へ1千万円を寄附していただきました。

瓦井代表取締役は「会社として長きにわたり、土幌町の大きい施設から小さい施設まで携わらせていただいた。私自身、色々な経験をさせてもらえて本当に感謝している」と話し、高木町長は「本町の基幹産業である農業は厳しい状況である。今回の寄附は農業の振興に活用したい」とお礼の言葉を述べました。

〜心より感謝申し上げます〜

空き家相談会

1月14日、町コミュニティセンター1・2階多目的作業室にて、空き家相談会が開催され、宅地建物取引士の高杉尚彦さん（土幌町商工会）と地域戦略課地域おこし協力隊空き家担当の高橋研一さんが参加者の相談を受けました。

参加者からは「物件に価値があれば、売却の可能性を検討したい」などと相談があり、高杉さんは「エリアとしては問題ないと思うが、まずは基礎構造の老朽度、屋根や壁などの室内状況の確認が必要」と回答し、実際に空き家の状況についてモニターで確認しながら、真摯に空き家の困りごとについての話を聞き、アドバイスをしていました。



人の動き

5,611人(−79) 男2,777人(−42) 女2,834人(−37) 世帯2,749(+12)

※12月末現在()は前年比

美濃のまちから

美濃小学校児童が伝統文化について学びました



- ▲ 太鼓に合わせて「オイサー」と掛け声
- ▼ 仁輪加を演じる様子



12月23日に美濃市泉町の美濃小学校で、3年生児童42人が、美濃流し仁輪加連盟の豊澤会長から美濃まつりや仁輪加など伝統文化について学びました。

美濃小学校では、3年生が総合的な学習の時間に美濃市の文化について学んでいます。

この日、豊澤会長は「美濃和紙」「花みこし」「仁輪加」について説明し、美濃市の歴史や文化を児童たちに伝えました。

その後、児童たちは、太鼓を叩いたり、神輿を担ぐ際の「オイサー」という掛け声を出したりして、花みこしの雰囲気体験しました。さらに、グループに分かれて、台本を見ながら「仁輪加」を演じ、最後には独特の締めくくりである「えつきよう！」の声が教室に響きました。



美濃市広報・
メディア一覧→



安全・環境たより

交通安全の願いを込めて

今年1年の交通安全の願いを込めて1月5日、土幌神社において、土幌町生活安全推進協議会と町内の各団体や企業が参加し、交通安全祈願祭を行いました。昨年は町内において、交通死亡事故が2件発生し、尊い命が失われました。私たちの日常生活において、車は欠くことのできない移動手段であると同時に大変危険な存在であることを改めて認識し、町民一丸となって交通安全に取り組む決意をしました。

ごみの出し方再確認！

問い合わせの多いごみの分別について、紹介します。

●土等で汚れたダンボールは指定のごみ袋に入れ「燃やせるごみの日」。

●モバイルバッテリーは有害ごみのため、透明・半透明の袋に入れ「燃やせないごみの日」。

●乾電池は有害ごみのため、透明・半透明の袋に入れ「燃やせないごみの日」。

●ボタン電池・充電式電池は家電量販店等のリサイクルボックスに入れてリサイクルにご協力ください。

●パソコンは町での収集はしてお

前年度との

ごみ発生量の比較

12月は前年同期と比較し、ごみの量が減少しました。

町内の販売店からコンポスト・EMバケツ、生ごみ乾燥処理機を購入された場合、購入費の一部を助成していますので、ご活用ください。

今月のごみ指数

単位：kg

	令和7年12月分	前年同期	増減
燃やせるごみ	60,230	63,500	-5.15%
燃やせないごみ	15,330	18,380	-16.59%
合計	75,560	81,880	-7.72%
町民一人当たりのごみの量	5,611 13.5	5,690 14.4	
資源ごみ	39,380	38,891	1.26%

ごみに関するお問い合わせは、役場生活環境係(町民課直通)☎5231までお願いします。

りません。パソコンメーカーが回収し再資源化します。回収方法については、各パソコンメーカーにご確認ください。

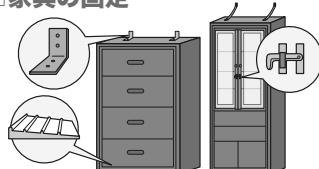


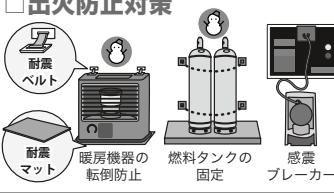
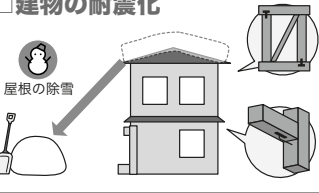
●消火器は町での収集はしていません。販売店等にご確認ください。

青森県東方沖の地震発生に伴う今後の備えについて

令和7年12月8日に発生した「青森県東方沖の地震」に伴う「北海道・三陸沖後発地震注意情報」の特別な注意の呼び掛けの期間は12月16日に終了しました。

一方、政府からはこの期間が終了しても、大規模地震発生の可能性がなくなったわけではなく、今後においてもまた、先発の地震がなく、突発的に大規模地震が発生する可能性もあるとのお知らせがありました。

町民の皆様におかれましては、今回の対応も活かしながら、家具の固定や避難場所・避難経路の確認など日頃からの地震への備えについては、引き続き行なってください。

<p>□家具の固定</p> 	<p>□非常用持ち出し袋の準備</p> 	<p>□水や食料の備蓄</p> 
<p>□避難場所や避難経路・二次避難経路の確認</p> 	<p>□出火防止対策</p> 	<p>□建物の耐震化</p> 

🐧：特に積雪寒冷地での備え

※詳細は内閣府防災情報のページをご覧ください。



ぼう さい 防災だより ～下居辺長寿会～ Disaster prevention



嵯峨地域防災
マネージャー

12月1日(月)、下居辺地区集落センターにて下居辺長寿会(会長：橋原清氏)の定例会が行われ、その一貫として嵯峨勉地域防災マネージャーによる「日頃から心掛けたい防災について」をテーマとした防災講座(企画：飯島勝氏)も行われました。

町内において冬季に能登半島地震のような大規模地震が発生したことを想定し、①「地震発生時にとるべき行動」、②「在宅での避難生活」、③「指定避難所での避難生活」など、それぞれ心掛けるべきことについて、意見交換をしました。

嵯峨マネージャーからは、最近、十勝地方周辺で発生している自然災害の特性を紹介する一方、参加者からは過去に下居辺地区で発生した自然災害の状況や、実際に体験した避難生活とその課題などについて情報共有や意見交換するなど、参加された皆さんが自ら考えていただく、とても充実した講座となりました。



【ご挨拶される橋原会長と飯島氏】



【意見交換されている皆さん】

連絡先 総務課 電話5-5211



士幌町国民健康保険病院
院長 藤原 大輔

麻酔について

皆様、こんにちは。寒い日々が続いていますが体調管理は大丈夫でしょうか？

私はしょっちゅう温泉に行っています。先日はトムラウシ温泉に行きましたが、とてもいい湯でした。途中の十勝ダムもとても雄大でした。いい温泉があったら教えてください。

さて、今回は軽い読み物として、**あまり知られていない麻酔の世界**についてお話ししたいと思います。

手術の時に麻酔を受けたことがある方もいらっしゃると思います。麻酔科医は麻酔をするときに「麻酔をかける」と言います。まるで「魔法をかける」みたいですね。そもそも、**医学を意味する Medicine は、Magic (マジック) と語源が同じだ**とされています。昔の人にとって医学は手品と同じように見えたのかもしれません。

麻酔薬というのは脳にある GABA 受容体というところを刺激するといわれています。GABA 受容体は人間をリラックスさせる働きがあり、麻酔というのは「超リラックスした状態」ともいえます。人間は寝ているときに呼吸がゆっくりになったり、血圧が下がったりします。麻酔中は非常に深く眠るわけですから、呼吸が止まったり血圧がもっと下がったりします。そのため、人工呼吸や点滴が必要になるというわけです。

麻酔薬には二種類ありまして、**点滴から入れる静脈麻酔薬**と、**麻酔ガスを吸ってもらう吸入麻酔薬**です。静脈麻酔薬は適切な量で使うと多幸感が生じるようで、ハッピーな気持ちで目が覚めることもまれにあります。吸入麻酔薬は古くからあるもので、昔はクロロホルムとかでやっていました。現代はもっと副作用が少ないガスでやっていきます。

筋肉がほぐれている方が手術が容易なので、筋弛緩薬を点滴から投与することになります。この薬を投与すると一分ほどで全身の筋肉は弛緩した状態になります。興味深いことにこの筋弛緩薬は四肢や腹筋などの筋肉（随意筋）には効くのですが、心臓の筋肉や腸管（不随意筋）には効きません。なので、筋弛緩薬を投与しても心臓や腸の動きは止まりません。15年ほど前に筋弛緩薬をブロックする薬が開発されたのですが、その薬を投与すると一分ほどで元に戻すことができます。**まさにマジックですね。**

手術中は麻酔薬、筋弛緩薬以外に痛み止めとして医療用の麻薬を使っています。この麻薬は短時間で効果が切れるように作られています。依存性はありませんのでご安心ください。これら3つをバランスよく使うことで安全に手術が進行できるようになります。

外来でけがの処置などで使うのは**局所麻酔薬**というものです。これは痛い場所に注射で打つものです。神経細胞の膜にはNaチャンネルというものがあるのですが、これをブロックすると神経が動かなくなり、痛みを感じなくなります。

興味深いのは最初の局所麻酔薬はコカインだったということです。大昔コカインは歯痛の薬でして、歯が痛いとかカインドロップを舐めていたようです。当たり前ですが、コカインだと依存性がありますから、それを克服すべく数々の局所麻酔薬が生まれて現代の薬となっています。その名残で現在も局所麻酔薬は「～カイン」という名前になっています。

麻酔のことで分からないことがあったらお気軽にご相談ください。



新型コロナウイルス
予防接種
ページ

新型コロナウイルス予防接種の予約受付中です！

接種日：2月10日（火）、3月18日（水） 15：00～16：00
町公式 LINE またはお電話（5-2106）でお申し込みください。

詳細は病院 HP 内の新型コロナウイルス予防接種ページをご覧ください。



新年明けましておめでとうございます。令和8年、士幌高校の学校生活が始まりました。冬季休業期間中も生徒たちは、部活動や学校農業クラブ活動、冬期講習会などにおいて、それぞれに目標を持ち、その達成に向けた学校生活をスタートさせています。12月16日(火)には北海道士幌高等学校75周年記念講演会が盛大に行われ森崎博之さんを講師としてお招きしました。「食べることは生きること」と題し、北海道や北海道農業の魅力を熱く、そしてたっぷりと語っていただきました！



◆12月12日(金) 校内実績発表大会

今年度の農業の学習の総まとめ！校内実績発表大会が開催されました。プロジェクト学習の成果を競う大会です。一年間の研究の成果を発表しました。結果は次の通りです。来年の6月本校を当番校にして行われる東北北海道大会に出場です！

分野Ⅰ類 最優秀賞 畑作専攻班

有機農業における痩せ地の土壌改良と収量安定化に関する研究

分野Ⅱ類 最優秀賞 環境専攻班

持続可能な地域環境を目指して

～防風林の可視化から始まる普及の仕組みづくり～

分野Ⅲ類 最優秀賞 地域資源専攻班

十勝フードイノベーション

～地域と歩む未利用資源の活用と地域活性化～

◆12月19日(金) スポーツ大会

スポーツ大会を総合研修センターで実施しました。ミニバレーボール、バレーボール、バドミントンも行われ、それぞれの種目で頑張りました。6クラスがスポーツを通して交流し、団結することができたと思います。3年生は卒業前の最後の行事！高校生活の最後の貴重な時間を過ごしました。

◆12月11日(木) 議会傍聴 2 学年



---【2月の予定】※行事は全て予定です。---

○家庭学習期間(3年生)	1日～27日
○推薦入試選抜	10日
○後期期末考査(1, 2年生)	17日～19日
○日本語ワープロ検定試験	24日
○情報処理プレゼンテーション検定試験	25日
○卒業式予行・同窓会入会式	28日



いじめゼロに向けて

いじめ防止子ども会議

12月2日(火)に、「令和7年度士幌町いじめ防止子ども会議」が、総研視聴覚室で開催されました。町内小中高全校の児童会・生徒会の代表が参加し、いじめ防止について話し合う本会議ですが、第



1回目の昨年は、オンラインで行ったため、一堂に会しての開催は初めてとなります。

高校生の司会で会議が進行され、各校代表が自校の取組を紹介した後、今後全体で取り組んだら良いことやスローガンについて話し合いました。子どもたちは初め緊張した面持ちでしたが、落ち着いた口調で意見を発表し合うなど、いじめの未然防止に向け真剣な議論が展開されました。

その結果、「ふわふわ言葉ちくちく言葉の掲示」「学年をまたいだイベントの計画実施」などの取組や、「嬉しい言葉を言おう」「言葉遣いに気をつけよう」「見て見ぬふりをしない」のスローガンを採択し、町内全体で取り組むことになりました。



特養だより



カフェレクリエーションと動画で笑顔の交流会！

利用者の皆さまが楽しみにしていた、こども園の園児による歌と踊りの披露が感染症の流行により中止となっ
てしまい非常に残念に思っていたところ、こども園からサプライズとして、撮影した動画を送っていただきましたので、カフェレクリエーションにて、皆で鑑賞しました。

自分の好きな飲み物を選び、カフェ気分を味わいなが



ら画面に映る歌と踊りに目を細め「かわいいね」と歓声をあげたり、手拍子を打ったりして盛り上がりました。

こども園の園児たちには、その可愛らしい姿で元気を与えていただき、本当に感謝しています。

また次回お会いできる機会を心待ちにしています。



連絡先 特別養護老人ホームほほえみ 電話5-2416

町民 文芸



俳句

- ・負けぬ気で百人一首三世代
- ・冬枯れの庭でついばむシマエナガ
- ・下校児の声楽しげに日脚伸ぶ
- ・豆洗う指先紅し寒の水
- ・廃屋の窓を塞ぎし春の雪

和田 節女

研 紀

研 紀

水 音

水 音

川柳

- ・七回目気が引きしまる年女としおんな
- ・子連れてふるさと駆ける午正月

和田 節子

小野寺 僚

短歌

- ・おみくじの運勢気にせずわが人生悔いなく生きると誓う元旦
- ・早春の風に震える白樺の梢に点る星の数
- ・特養で大切な人と握手する来てくれたかとほほ笑む夫

三木 悦子

汀馬

睦子



寒い冬を楽しむぞ！

土幌の元気っ子



土幌小学校3年

高士 鈴菜 さん

★好きなこと

友だちと雪合戦、お姉ちゃんと雪遊び

★得意なこと

かくれんぼの鬼

★好きな教科

算数

★最近嬉しかったこと

ママにウサギのおしりシールを買ってもらったこと

★土幌の好きなところ

公園

★宝物

ラプブ

★今年頑張りたいこと

苦手な社会のテストを頑張りたい!!

バトンタッチ

農家を支える繁殖のプロを目指して！



睦

鈴木 雄大 さん

◆土幌で好きなもの

◆又ブカから見る景色

◆旅行に行くなら
沖縄県

雄大さんは、中標津町出身で酪農学園大学付属とわの森三愛高校に入学。卒業後は、酪農学園大学循環農学類で酪農学や多様な畜種の生産技術など実践的に学んだそうです。実家が酪農を経営しており、親の姿を見て酪農に携わりたいという想いから、今年の4月土幌町農業協同組合に入組。

現在は家畜診療課で授精師をしています。日ごろから心がけていることを聞いてみると「生き物を相手にしているのと同じミスは絶対にしないようにしている」と話していました。

休みの日は友だちとご飯やカラオケに行くと話す雄大さん。月に1・2回は田園に行つて歌うようで十八番はコブクロの「薔」らしい。大学時代の思い出を聞いてみると「研究室で本州の牧場を見に行く機会があり、北海道と本州の違いを知れたことが思い出に残っている！」と語ってくれました。

これからの目標を聞いてみると「少しでも成績を良くして仕事を任せてもらえるような人になりたい!」と仕事熱心な雄大さんでした。

次回は睦西の畑央介さんにバトンタッチ。雄大さんから央介さんへ一言。「この時期、事故るなよ!」

したしみ図書館 新しく入った本

【児童書】

たからぶねの七ふくじん
(岡田よしとか)
ノラネコぐんだんはるなつあきふゆ
(工藤ノリコ)
とろとろおばけ (たなかひかる)
アンパンマンとすいこみどり
(やなせたかし)
よにもめずらしいどうぶつたち
(アーノルド・ローベル)
小学校ってどんなところ？
(富山正人)
子ブタたちはどう生きたのか
(太田匡彦)
こびと固有種大図鑑 西日本編
(なばたとしたか)
おばけたんてい花子さん(斉藤洋)
ふしぎ駄菓子屋銭天堂 吉凶通り4
(廣嶋玲子)

【一般書】

たとえば孤独という名の嘘
(菅田哲也)
ここにいろよ (真山仁)
I (道尾秀介)
暁星 (湊かなえ)
成瀬は都を駆け抜ける
(宮島未奈)
しっぽのカルテ (村山由佳)
かえる生活 (群ようこ)
心を軽くする言葉 (小林正観)
すぐに使えるビジネス教養決算書
(熊谷勇輝)
着物のお手入れ&お直し
(世界文化社)
手編みのティッシュカバー
(朝日新聞出版)
シンプル塩味のおいしいレシピ
(上田淳子)

★ルルとララのふわふわオムレット (あんびるやすこ)

モリーの誕生日プレゼントに、リラとベスは「レース編みのテーブルクロス」を準備していましたが、どうにも間に合いそうにありません。そんな二匹を、「オムレット」でルルとララは励まします。果たして、モリーの誕生日プレゼントは間に合うのでしょうか……？



★ひとりでこの世に (谷川俊太郎)

つねに第一線に立ちつづけ、2024年に92歳で旅立った唯一無二の国民的詩人、谷川俊太郎。遺作となった対詩のほか、未収録の詩を厳選し、コロナ禍、家族のために書いた連作を加えた最後の最新詩集。90歳を超えてもなお新境地に挑み続けた詩人が辿りついた場所とは。



★★今月の休館日★★
3、10、17、24日
(毎週火曜日)

したしみ図書館(総合研修センター内 電話5-2281)【開館時間】10時00分～18時00分まで
<https://www.ik.licsre-saas.jp/shihoro/webopac/index.do>

★善意に感謝します★

寄附・寄贈

▼賑わいや活力を創りだすまちづくりに関する事業

北斗産業株式会社 1,000万円

▼子どもを育てやすい環境づくりに関する事業

士幌電設株式会社 300万円

《特別養護老人ホームへ》

菊地 博明さん

南瓜・羽掛布団・

タオルケット・タオル

北地区老人クラブ

ティッシュペーパー

★おくやみ★

小林 仍子さん(94歳) 特老

桑島 しず子さん(95歳) ※「しず」は異体字

但田 康宏さん(82歳) 睦南

清野 茂さん(82歳) 若葉第一

田中 健二さん(83歳) 友愛

★お誕生★

早坂 紫旺さん(12月17日生) 郁哉さん 中土幌新南

服部 琉依さん(12月30日生) 大暉さん 平和

(1月15日受付分まで)

公式SNSで
情報発信中!!

Instagram
@shihorotown
@takagi_gram

Facebook
@shihorotown

YouTube

LINE

士幌町の出来事について動画や写真でたくさんお届け!!

町の魅力を発信しながら何気ない町長の日常をみなさまにお届け!!

士幌町のイベント・町の魅力について楽しくポップに動画でお伝えします!!

士幌町のタイムリーな情報と申請など便利な機能が満載です!!

~ follow me ! ~



暮らしのカレンダー 2月

日にち	行	事	場所
1 日			
2 月		9:00～11:00 妊産婦・一般健康相談	福セ
	☆	9:30～11:30 ちびっこ広場	認定こ
	☆	10:00～11:00 ぴよぴよ広場	中児
		13:15～13:30 受付 予防接種 (水痘・B型肝炎・日本脳炎・二種混合)	国保
	☆	13:30～15:30 ごごの広場	中児
3 日		15:45～16:00 受付 予防接種 (日本脳炎・二種混合)	国保
	☆	9:30～11:30 にこにこ広場	中児
	☆	10:30～11:30 スマイル教室	認定こ
		13:00～16:00 よすが子育て相談	福セ
	☆	13:30～15:30 ごごの広場	中児
4 日		13:30～14:30 ふまねっと	タウン
	☆	9:30～11:30 のびのびの日	認定こ
		10:00～11:30 いきいき運動教室	総研
	☆	13:30～15:30 ごごの広場	中児
		受付時間は個別通知 パパママ教室	保セ
5 日	☆	9:30～11:30 にこにこ広場	中児
	☆	13:30～15:30 ごごの広場	中児
		受付時間は個別通知 もぐもぐ教室	保セ
		8:50～ 9:20 まる元運動教室	福セ
		9:00～11:30 赤ちゃん相談	福セ
6 日	☆	9:30～11:30 にこにこ広場	中児
		10:00～10:30 まる元運動教室	福セ
		13:00～13:30 まる元運動教室	福セ
	☆	13:30～15:30 ごごの広場	中児
7 日			
8 日			
9 月		9:00～11:00 妊産婦・一般健康相談	福セ
	☆	9:30～11:30 ちびっこ広場	認定こ
	☆	9:30～11:30 にこにこ広場	中児
		13:15～13:30 受付 予防接種 (水痘・B型肝炎・日本脳炎・二種混合)	
	☆	13:30～15:30 ごごの広場	中児
10 日		13:30～14:30 ふまねっと	タウン
		15:45～16:00 受付 予防接種 (日本脳炎・二種混合)	
	☆	9:30～11:30 にこにこ広場	中児
	☆	10:00～11:30 キッズ・クラブ	認定こ
		13:00～16:00 よすが子育て相談	福セ
11 日	☆	13:30～15:30 ごごの広場	中児
		10:00～11:30 いきいき運動教室	総研
	☆	9:30～11:30 にこにこ広場	中児
	☆	13:30～15:30 ごごの広場	中児
		受付時間は個別通知 パパママ教室	保セ
12 日		8:50～ 9:20 まる元運動教室	福セ
	☆	9:30～11:30 わんぱくの日	認定こ
		10:00～10:30 まる元運動教室	福セ
		13:00～13:30 まる元運動教室	福セ
	☆	13:30～15:30 ごごの広場	中児
13 日			
14 日			
15 日		13:30～14:30 ふまねっと	中士幌

日にち	行	事	場所
16 日		9:00～11:00 妊産婦・一般健康相談	福セ
	☆	9:30～11:30 ちびっこ広場	認定こ
		13:00～15:00 認知症カフェ	もりくま
17 日	☆	9:30～11:30 にこにこ広場	中児
		13:00～16:00 よすが子育て相談	福セ
	☆	13:30～15:30 ごごの広場	中児
		13:30～14:30 ふまねっと	タウン
18 日	☆	9:30～11:30 のびのびの日	認定こ
		10:00～11:30 いきいき運動教室	総研
		受付時間は個別通知 むし歯予防教室	保セ
19 日	☆	9:30～11:30 にこにこ広場	中児
		受付時間は個別通知 乳児健診	保セ
		8:50～ 9:20 まる元運動教室	福セ
20 日	☆	9:30～11:30 にこにこ広場	中児
	☆	9:30～11:30 おひさまの日	認定こ
		10:00～10:30 まる元運動教室	福セ
		13:00～13:30 まる元運動教室	福セ
		13:15～13:30 受付 予防接種 (水痘・B型肝炎・日本脳炎・二種混合)	
	☆	13:30～15:30 ごごの広場	中児
		15:45～16:00 受付 予防接種 (日本脳炎・二種混合)	
21 日			
22 日			
23 日			
24 日	☆	9:30～11:30 にこにこ広場	中児
		13:00～16:00 よすが子育て相談	福セ
	☆	13:30～15:30 ごごの広場	中児
25 日	☆	9:30～11:30 のびのびの日	認定こ
		9:30～11:00 おっぱい相談 (要予約)	福セ
		10:00～11:30 いきいき運動教室	総研
	☆	13:30～15:30 ごごの広場	中児
26 日	☆	9:30～11:30 なかよくあそび	中児
27 日		8:50～ 9:20 まる元運動教室	福セ
	☆	9:30～11:30 にこにこ広場	中児
		10:00～10:30 まる元運動教室	福セ
		13:00～13:30 まる元運動教室	福セ
		13:15～13:30 受付 予防接種 (BCG・麻疹風疹混合)	保セ
28 日	☆	13:30～15:30 ごごの広場	中児

【凡 例】

- 保セ→町民保健センター
- 福セ→総合福祉センター
- 中児→中士幌児童ステーション
- 認定こ→認定こども園なかよし
- 国保→国保病院
- タウン→タウンプラザ
- 総研→総合研修センター
- 中士幌→中士幌地区公民館
- もりくま→みんなのもののくまさん

※子育て支援は0歳児から就学前のお子さんを持つ家庭の方が対象です。また、キッズ・クラブは会員登録制です。☆印のお問い合わせや子育ての相談は子育て支援センター(電話7-4102)または認定こども園なかよし(電話5-2502)まで
※まる元運動教室は、地域包括支援センター(電話5-2188)にご相談ください。